

申込み・問合せ

8月17日(月)～9月7日(月) (午後5時必着) に、「住所・氏名・電話番号・希望する講座」を、電話・ファクスまたはEメールで企画政策課企画政策担当③314へ FAX 55412921

✉ s101000@city.hamura.tokyo.jp

※電話の場合の受付時間は、土・日曜日を除く午前8時30分から午後5時までです。

市民の皆さんを対象に、杏林大学の公開講座を行います。関心のある講座を選んで申し込むことができます。羽村で、大学の講義を受けてみませんか。ぜひ、申し込んでください。

※各講座は事前の申込みが必要です。
定員 各回50人(先着順)

2日目

9月13日(日)

午前10時～

午後3時20分

公開講座

杏林大学・羽村市

Takeout Campus

1

時限目

日本語のローマ字、外国語のカタカナ書き - 表記の落とし穴

日本語にはローマ字表記に「ヘボン式」と「訓令式」の2種類がありますが、それぞれ別々の理念に基づいています。日常的な例を多く出しながら、その違いを説明します。

また、日本語にはない音(英語の“th”、“l”と“r”の区別など)をカタカナで表記すると、誤解が起こる場合があります。人名や地名を中心にヨーロッパの言語の例で「目からうろこを落とす」授業を行います。

時 間 午前10時～11時

講 師 ポール・スノードンさん(杏林大学副学長)

2

時限目

プライバシー・個人情報保護とマイナンバー制度

マイナンバー制度の導入によって、行政事務の簡素化が期待されています。一方で、個人の健康や経済状況に関する情報が本人の知らぬまま一人歩きするのではないかと、といった心配のある方もいるかもしれません。この機会に、改めて個人情報について考えてみましょう。

時 間 午前11時10分～午後0時10分

講 師 岩隈道洋さん(総合政策学部准教授)

3

時限目

災害から命を守るための救急法 ～大切な家族を守るために～

地震や風水害などさまざまな災害が発生している中で命を守るために必要な応急手当とは何か、どのようにすれば大切な命を守ることができるのかをわかりやすく説明します。

時 間 午後1時10分～2時10分

講 師 千田晋治さん(保健学部救急救命学科講師)

4

時限目

病気にかかりにくい生活習慣 ～がん・心筋梗塞・脳卒中～

どのような生活習慣が、がんや心筋梗塞、脳卒中の罹患や死亡と関連しているかということ、日本人約14万人を20年以上にわたり追跡した研究成果を基に話します。

時 間 午後2時20分～3時20分

講 師 吉田正雄さん(医学部講師)



杏林CCRC研究所では、羽村市・八王子市・三鷹市と連携し、杏林大学の教育・研究資源を動員し、地域の課題解決など包括的な地域連携を推進しています。

※CCRC…「Center for Comprehensive Regional Collaboration」の略

杏林大学の教員・学生が羽村市で行った活動の様子や、市職員が杏林大学の学生を対象に行った大学での講義・説明などの様子を紹介します。

そのほか、杏林大学CCRC研究所で行っている研究内容、羽村市との連携事業関係資料、杏林大学に関する資料、広報ビデオなどを紹介します。

両日開催

9月
12(土)・13日(日)

展示・広報

羽村にぎわい商品券★スペシャル

高齢の方・障害のある方・妊婦の方・子育て世帯への先行予約販売

羽村市商工会では、10%お得な「羽村にぎわい商品券★スペシャル」を9月13日(日)から販売します。

◆羽村にぎわい商品券★スペシャルとは

地方創生交付金を受け、これまで販売してきた「羽村にぎわい商品券」より特別に規模を拡大しています。

- ①発行総数を2万冊から3万冊に拡大
- ②中学生以下の子どもがいる世帯を先行予約販売の対象に追加
- ③1人あたりの購入限度額を3万円から5万円に拡大
- ④市内在勤の方も一般販売で購入できます

一般販売に先立ち、次の方を対象に、先行予約販売を行います。

※一般販売については、広報はむら9月1日号でお知らせします。

対象 平成27年9月13日現在、市内在住で、75歳以上の方・障害者手帳を持っている方・母子健康手帳を持っている妊婦の方・中学生以下の子どもがいる世帯

販売総額

○高齢者・障害者・妊婦対象：3000万円（3000冊）

○子育て世帯対象：3000万円（3000冊）
購入限度額 1人5万円（5冊）まで

※子育て世帯は、1世帯5万円（5冊）まで



申込期間 8月16日(日)～25日(火)（消印有効）

申込方法 往復はがきに左図の内容を記入し、郵送で羽村市商工会へ

※予約販売枠を超えて応募があった場合は抽選を行い、抽選結果は返信はがきで応募者全員に通知します。当選はがきが引換券となります。

往復はがき記入例（往復はがきを開いた状態）

<往信用> 〒 205-0002 羽村市栄町 2-28-7 羽村市商工会行	※ 何 も 記 入 し な い で く さ い。
<返信用> 〒 205- □□□□ 住 所 名 様 氏 名	○ 住 所 ○ 氏 名 ○ 電 話 番 号 ○ 購 入 希 望 額 ○ 高 齢 者 ・ 障 害 者 ○ 妊 婦 ・ 子 ども ○ 育 児 区 分

引換方法 9月6日(日)の午後1時～5時、9月7日(月)～10日(木)の午前8時30分から午後5時までに、

当選はがき（引換券）と年齢のわかるもの・障害者手帳または母子健康手帳、中学生以下の子どものがいることが確認できる健康保険証などの証明類を羽村市商工会へ持参して引換えしてください。

※期間を過ぎると引換えができません。注意してください。

問合せ 羽村市商工会 ☎ 5551-6211 / 産業課経済対策係 657



シリーズ 地球温暖化対策

第20回 自分でできる雨水利用

いま、行動しよう！

問合せ 環境保全課環境保全係 226

エコちゃん 暑くなってきた、水をたくさん使う時季になりましたね！

クール先生 同時に雨も多く降る季節だから、この雨水をうまく利用できるといいね。平成26年に「水循環基本法」と「雨水の利用の推進に関する法律」が施行されて、水を大切にしようとする動きが広がっているんだ。

市では、雨水浸透施設の設置費助成制度などがあり、水環境の保全に取り組んでいるよ！

エコちゃん 雨水をためておけば、花壇の水やりや打ち水などにも使えそうですね。雨水を有効活用しなくちゃ！

クール先生 雨水タンクの利用など、自宅でできる雨水利用についての講習会があるから、参加してみよう！

雨水利用の講習会を行います

参加者には、市内の竹で作った竹炭をプレゼントします！

日時 8月23日(日)午前10時～正午

会場 ゆとりろぎ3階創作室1

対象 雨水の利用に興味のある方

定員 20人程度（先着順）

参加費 無料

講師 島田誠一さん（エコネットはむら会員）

申込み 8月17日(月)～21日(金)に、「氏名・電話番号」を電話・Eメールまたは直接環境保全課環境保全係 226へ

☎ 2050000@city.hamura.tokyo.jp

※電話・直接の場合の受付時間は午前8時30分～午後5時です。



▲雨水タンク



▲クール先生



▲エコちゃん